

関東PWSケアギバーズネットワーク第9回公開講演会 又村あおい「ポストコロナ時代の障害福祉」

9回目となる今回の公開講演会は、ZOOMによるオンライン講演会です。WEB上での開催ですので全国各地からでも参加できます！「新しい生活様式」によって、新型コロナと折り合いを付けながらの暮らしが始まっています。そこで今回は、①本会運営委員長からPWS支援者向けにPWSの基礎知識と理解について事例をまじえての話と、②4月から全国手をつなぐ育成会にうつられた又村あおいさんから、障害福祉を取り巻く「ポストコロナ」の社会情勢を分析しつつ、障害福祉サービスへの影響と近未来予想をお話いただく二本立てとしました。

1 日時：令和2年9月22日（火）14：00～16：00

13：00から事前にメールで申し込みをいただいた方に順次、招待メールをお送りします。接続は開始時刻までに各自確認しておいてください。



2 会場：インターネット環境が整ったご自宅、職場など可能な限り、1人1台のパソコンをご用意ください。（カメラ・スピーカー・マイク有のもの・外付けのウェブカメラや集音マイクスピーカなどがあればご活用ください）

3 定員 85名（先着順）

4 参加費：無料（これまでの講演会は参加費を頂いていましたが、今回は無料といたします） 当日資料は、オンライン上でご確認ください。（印刷可）

5 お申込み：関東PWSケアギバーズネットワーク（運営委員長 山田泰頌）

メールアドレス pws.care.net@gmail.com 9月11日（金）締め切りです。

今回の講演会のお申込みはメールのみ受け付けております。お電話やFAXによるお申込みは受け付けておりません。お申込みされる場合、メールのタイトルは、「PWS公開講演会参加希望」とし、①氏名 ②職種や所属など（可能な範囲で）③メールアドレス（招待メール＋当日資料送付先）をお書きください。当日の流れや注意事項、接続に関する電話相談先については、受付完了された方にのみ別途メールでご連絡いたします。

6 内容

14：00 開会、主催者あいさつ

14：10 講演① PWSの基礎知識と理解（山田運営委員長）

14：40 講演② 又村あおい『ポストコロナ時代の障害福祉』

15：40 質疑応答

16：00 閉会挨拶、終了

講師紹介

全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局長 日本発達障害連盟『JLニュース』編集長 日本発達障害連盟「発達障害白書」編集委員内閣府障がい者差別解消法アドバイザー

7 お問い合わせ

「関東PWSケアギバーズネットワーク」事務局 山田宛 E-mail pws.care.net@gmail.com

主催者：関東PWSケアギバーズネットワークとは…プラダー・ウィリー症候群（以下PWS）とは1956年に報告された多彩な症状を示す先天性の症候群で、約1/1万～1万5000人とされています。PWSの代表的な症状には、食への恒常的な関心があります。

その他にも、食への関心から来る身体的・行動的な問題や、軽度～中等度の知的障害、認知面や情緒面の発達障害等もあり、上手く支援する為には、医療、福祉、教育、療育等、関連する専門家の連携が必要です。

当ネットワークは、その活動理念として「どこに居住していても、PWS当事者・家族等が受ける諸々のサービス内容に、大きな差異が生じることの無いようなシステムを構築すること」を掲げ、PWSに関わる関東の福祉施設従事者や療育・教育・医療関係者・行政関係者などが当事者の特性を理解し、支援の質を高めるために、2011年春から活動しています。活動を通して、支援者の育成・情報交換、特性理解促進のための働きかけ、他の団体との連携をすることも目的としています。

★当ネットワークのホームページ・ブログもありますので「関東 PWS」で検索してぜひご覧ください